

夏は必ずやってくる!今年も夏の寺子屋子ども会




季刊
覚法寺

〒862-0956
熊本市中央区水前寺公園1-25
電話 (096)383-4874
FAX (096)383-3050
kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp
<http://www.facebook.com/kakuhouji>

**ご本尊は本山から
お迎えしましょう**

ご本尊について
のお問い合わせ

参拝部
覚法寺
☎075(371)5181 まで
☎096(383)4874 まで

8月2日(金)より1泊2日にて、「第12回・夏の寺子屋子ども会」を開催しました。今年度は昨年より若干少なくなりましたが30名の子ども達が集まり、人数に関係なくみんな

な元気!お手伝いにお兄さんお姉さん達も来てくれました。一日目はチーム戦や個人戦にて、色々なゲームを楽しみ、夜には厳かにキャンドルサービスに一日を終えました。

二日目は温かい朝粥を召し上がった後、佐藤先生に来てもらいまして、納豆パックの獅子など、色々な工作を披露してもらいました。最後は恒例のおやつ! 本年も、仏教婦人会や仏教壮年会の方々、また卒業した中学生や青年の方、たくさんのお手伝い誠にありがとうございました。また来年を楽しみに!!

住職雑記

先日沖繩へ行き本願寺沖繩別院と、戦時中の沖繩戦における隠れ家だったガマへ行きました。▼本願寺沖繩別院は、終戦後に於ける浄土真宗の沖繩教線拡充のために当初は有志によつて布教所が置かれたのはじまります。その中の一つである沖繩県・浦添市にある「浦添布教所」が沖繩別院の前身となります。昭和47年の本土復帰に伴い、浦添に「沖繩開教事務所」が設置されました。その後平成16年に本願寺沖繩別院として正式に認可されるに至りました。しかし本土復帰の折りに建築された建物は老朽化により雨漏りも激しい状態で、この度、3年前の平成28年に新しい建物にリニューアルされました。▼この浦添という場所はメル・ギブソン監督のハリウッド映画『ハクソー・リッジ』の舞台となる実際の場所です。『ハクソー・リッジ』とは断崖絶壁の浦添・前田高地の地形を表現されたもので、沖繩地上戦の中でも悲惨な激戦の地でした。▼直接の関連性は知りませんが、何か理由があつて布教所をこの地を選んだのかと思うと、非常に興味のある話です。

覚法寺歡喜公

孟蘭盆會法要

さる八月十六日に、当山覚法寺に於きまして、歡喜會並びに孟蘭盆會法要が勤修されました。覚法寺所有の京塚墓地をはじめ、覚法寺納骨堂・無量壽堂での読經の後に、本堂にて法要が執り行われ、引き続き菊池郡の淨念寺の城弘教師のご法話を頂きまして、今年も無事に法要を勤めあげる事が出来ました。



京塚納骨所にての法要



孟蘭盆會法要

・仏教壯年会長崎大会

九月七日から八日にかけて開催された「第二十三回仏教壯年会長崎大会」には、覚法寺から六名の参加がありました。

一日目は長崎平和記念公園とグラバー園、大浦天主堂を見学し、暑さに汗を流しながらも、長崎の成り立ちや平和の在り方について多くの事を考える事が出来ました。

翌日は諫早文化会館にて『そのままでも変わりゆく時代、変わらないみ教え』というテーマのもと、若林眞人師による「他力眞宗」についてのご法話と、小谷みどり先生の「終活ブームの背景にある意識」についてのご講和を頂きました。

現代に生きる私たちは、日進月歩の科学の発展の恩恵に預かりながらも、次々と生まれ溢れる悩みに振り回されて生きています。

お二人のご講師は、変化する社会の問題点と、どの時代においても共通する人間の苦悩について、時に面白おかしく、時に鋭く、それぞれの観点と切り口で聴衆に語り掛けられ、私たちがどう生きていくのかという事をお伝えくださいました。

三年後の第二十四回仏教壯大会は熊本にて開催される予定です。

ご門徒の皆様方のご協力を仰ぐ事もあるかもしれませんが、どうかご助力いただきたいと思っております。



3年後の熊本大会に向けて



熊本組から参加された方々

熊本仏教壮年会

仏教壮年会では七月に、共済会館のビアガーデンにて、懇親会を行いました。

今回は、試験的にやり方を変更した勉強会についての反省であったり、日頃話さない内々の考えであったりと、食事を楽しみながら膝を交えて語り合う事ができました。

また、仏教壮年会の方々のご助力により、八月二日から三日の二泊二日で執り行われた「夏の寺子屋子ども会」、八月十六日に行われた覚法寺歓喜会・盂蘭盆会法要も、お陰様で無事に終える事ができました。

今後も、壮年会では勉強会や懇親会を執り行っていく予定でございますので、お時間の許す様でしたら、是非ともお誘いあわせの上でご参加ください。



子どもたちのおやつ作り

覚法寺仏教婦人会

蓮華の会だより



私達の主な活動・・・(夏より初秋へ)・・・

7月

- 例会 仏教基礎講座「仏壇の荘厳」 講師 住職さん
恒例の“お楽しみ会”ビンゴゲームでささやかだけど数々の景品。

8月

- 「夏の寺子屋子ども会」の有志者によるお手伝い。
本年も2日間、体調をくずすことなくお迎いの父兄と楽しそうに帰路につく子どもたちの姿にスタッフ(私達も入っています)一同ホット!!
来年も参加したいと言う子どもさんもありましたよ。
夕食のカレーライス作り、朝食の“お粥さん”。
おやつは焼きとうもろこし・かき氷・すいか等々。
- 例会 = 盂蘭盆会法要
納骨堂・無量寿堂等にお参りの方々と一緒に本堂でお勤めの後、お盆のお話を聴聞。
今年は城弘教師の講話。



子どもたちからの「ありがとう」

9月

- 例会 仏教基礎講座「正信念仏偈のおつとめについて」 講師 住職さん
- 秋季彼岸会法要
台風接近にもかかわらず、私達の想定以上の参詣者数で、いそいそとお齋(ちらし寿司)をご用意致しました。お参りもさせていただきました。



美味しいちらし寿司製作中!

「宗門総合振興計画」

「ご懇志進納状況の報告」⑧

本山からの依頼額九三〇万円のうち九月四日現在、五八五件・九五五万円のご懇志をお預かり致しました。篤くお礼申し上げます。

おかげさまで達成しました。

進納期限は二〇二〇年三月三十一日まで、あと半年程です。ご進納がまだの方は、どうぞご協力のほど宜しくお願い致します。

本山では二〇二三年(令和五年)三月から五月までの期間にて『親鸞聖人御誕生八百五十年立教開宗八百年法要』が予定されております。

覚法寺でも本山の法要後に、記念法要を行う予定です。依頼額より過分になりましたご懇志は、こちらに使わせていただくと思っております。

十月からのお勤め(晨朝)の時間が七時になりました。

「チビチリガマ」

沖縄県の読谷村にありますチビチリガマに行きました。ガマは鍾乳洞など洞穴のことで、二年前にここで残念な事件が起こりましたが、チビチリガマとは戦時中の沖縄地上戦により民間人が米軍の攻撃から逃れて隠れるために使われたガマの一つです。

チビチリガマは集団自決が行われた場所です、このガマの中は墓地の役割もしている事から、入ることは許されず、ガマの外よりお参りすることができません。

また浦添市にありますが本願寺沖繩別院にも参拝いたしました。美しいお内陣です。詳しくは一面目の「住職雑記」を読んでください。長年の老朽化により、三年前に新築にて落慶された本堂です。



ガマの手前の広場



ガマの手前にある記念像



沖繩別院



別院の本堂

毎月16日7時(宗祖親鸞聖人の御命日)お寺に参ろう。門信徒総参拝

趣味の写真集や自分史を作ってみませんか？ 1冊よりお作り致します。



PRINTING & COPY

株式会社 太陽社

●企画印刷 〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18
●一般印刷物 TEL 096-366-1251
●カラーコピー FAX 096-364-7672
●データ入力



http://www.taiyo-sha.net

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工 (宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 合掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37 (三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720